



「大獅子」(桃山時代)

企
画
展

古備前と 城下町・広瀬

2024 8/3(土) → 10/6(日)



「四ツ耳葉茶壺」(桃山時代)

藩国指振も使った
茶碗茶壺

*写真の古備前はすべて安来市加納美術館所蔵

開館時間 / 9:00-16:30 (入館は16:00まで)
休館日 / 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) ※8/13は開館
入館料 / 一般1,100円、団体900円(20名以上)、
高校生・大学生550円、小・中学生無料

*身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者手帳をお持ちの方、
及びその付き添いの方1名は無料。

8/15は莞菴忌、9/29は安来市平和のつどいにより、両日とも入館料は無料です。

主催 / 安来市加納美術館、TSKさんいん中央テレビ 共催 / 安来市教育委員会
後援 / 安来市、備前市、安来市文化協会、広瀬町文化協会、安来市観光協会広瀬支部、安来市商工会、山陰中央新報社、中国新聞社、
新日本海新聞社、島根日日新聞社、朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、BSS山陰放送、山陰ケーブルビジョン、
中海テレビ、エフエム山陰、エフエムいずも、DARAZ FM (順不同)

同時
開催

加納莞菴展「今願う—世界の平和を—」

加納莞菴の作品と平和への活動の軌跡を展示。今、美術館は
学校や地域の平和学習の場にもなっています。



月山富田城跡(広瀬町)
写真提供：(一社)安来市観光協会



「搦鉢(海揚がり)」(桃山時代)

入館割引券
100円引
※本館に限り有効
他の割引券とは併用不可



平和を願い続ける美術館
安来市加納美術館
YASUGI KANO MUSEUM of ART

〒692-0623 島根県安来市広瀬町布部 345-27
TEL 0854-36-0880 <https://www.art-kano.jp>
info@yasugi-kano-museum.com



月山富田城(安来市広瀬町)の真下を流れる飯梨川(旧・富田川)の川底から、洪水で水没した戦国時代の城下町が現れた「富田川河床遺跡」。ここからは、備前・中国磁器・唐津などの当時使用されていたやきものが大量に出土しました。

今回の展示では、この遺跡や松江城下町遺跡などから出土したやきものと、当館所蔵の古備前の秀品をあわせて展示します。

尼子氏の武将たちや、松江城をつくった堀尾氏ももしかすると、このようなやきものを愛用していたかもしれません。タイムトリップを楽しむような感覚でご覧ください。

企画展 古備前と城下町・広瀬



月山富田城跡(広瀬町)

写真提供:(公社)島根県観光連盟

わしが月山富田城の石垣を作ったぞ! いまは松江城の一部になっておる洪水によって、町の形も随分と変わったなあ



ほりお よしはる 堀尾吉晴



矢筈口福耳水指(銘:福之神) 安来市加納美術館所蔵

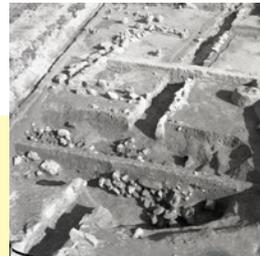


◎富田三太良遺跡出土品「一括埋納陶磁」 島根県立古代出雲歴史博物館所蔵

城下町の人はこのような陶器を使っておったのか



せんりのきゅう 千利休



発掘の際の写真

写真提供:島根県教育庁埋蔵文化財調査センター

今では貴重な遺跡じゃ



あまご つねひさ 尼子経久

会期中の催し

※最新の情報はホームページをチェック!

■莞菴忌 *入館無料

8月15日(木)

8月15日は平和を願った画家加納莞菴の命日です。

13:30~ ギャラリートーク (作品解説、絵本の朗読等)



■アートdeトーク(対話型鑑賞会)

9月8日(日) 11:00~12:00、13:30~14:30

会場/美術館展示室

参加費/無料(入館料は必要です)

ファシリテーター/春日 美由紀 さん (Art&Communication Lab.うるとらまりん)

■講演会「富田川河床遺跡発掘について(仮)」

9月22日(日) 13:30~

会場/布部交流センター(美術館となり)

参加費/無料

講師/西尾 克己 氏(元・島根県古代文化センター長)

■講演会「備前焼の歴史と広瀬・松江」

8月25日(日) 13:30~

会場/布部交流センター(美術館となり)

参加費/無料

講師/乗岡 実 氏(丸亀市文化財活用課主査)

■学芸員によるギャラリートーク

8月11日(日)、9月1日(日)、10月6日(日)

①11:00~ ②13:30~

会場/美術館展示室

参加費/無料(入館料は必要です)

名碗を愉しむ会

9月15日(日)、10月20日(日)、11月17日(日) [第一部]10:00~ [第二部]13:30~

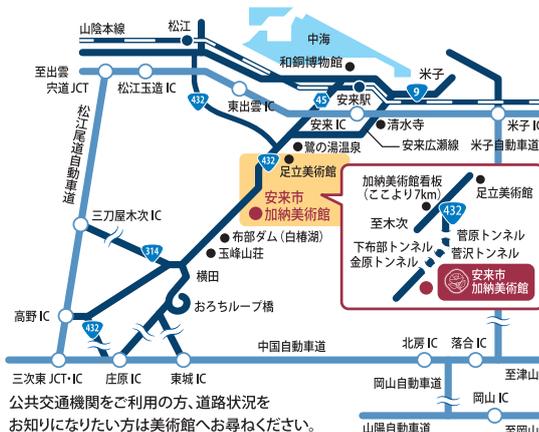
定員/各5名(要申込) 参加費/2500円(入館料含) *開催日の3日前までにお申し込みください。



同時開催 加納莞菴展「今願う—世界の平和を—」

安来市出身の画家加納莞菴(1904~1977)は、戦後日本人フィリピン BC 級戦犯の助命嘆願書をフィリピン大統領はじめ世界の要人たちに送り続けました。1953年にキノ大統領により戦犯赦免が実現。その活動は世界の恒久平和への希求へと発展し、戦犯解放後も続きました。

戦犯赦免から70年。莞菴の活動は今、中学歴史教科書にも記され、次世代につながっています。莞菴の平和への思いを絵画作品と資料を通じてご覧ください。



企画展 前日までに要予約
コラボメニュー登場!
詳しくはHPをチェック!

レストランやまさを併設しています。

火曜日定休(祝日の場合は翌日)

